

「あなたの思いを、届けます。」

みなさまからの寄付を
神奈川県内の子どもや若者の
生きる力を育むNPO活動へ
届け、活かせます

第 46 号

ハバズ to

2020年度 助成団体決定!

新型コロナウイルス感染防止のため、2019年度贈呈式・報告会は中止となりました。休校や公共施設の閉館等が相次ぎ、子どもたちに寄り添う居場所の重要さが増えています。困難な状況下で真摯に活動を続ける応募団体の中から8団体の事業が選ばれました。

みんなの場「てとてと」 / NPO法人ピアサポートF.A.cafe / NPO法人RCB大口夢 / Art Lab Ova(アートラボ・オーバ) / おっち一塾 / 常設子育てサロン ちっちゃなて / NPO法人湘南まぜこぜ計画 / NPO法人フードバンク横浜

コロナ禍での窮状を見かねてご支援をお申出くださった方も。感謝と共に一部追加助成を実施しました。

「ピンクシャツデー2020 in 神奈川」

いじめストップ! ワールドアクション

2020年2月をピンクシャツデー月間とし、3回のライブイベントと展示のみのファイナルイベントを開催しました。カナダの高校生からスタートした「いじめストップ」アクションの輪に、神奈川の中・高生も加わり、

声をあげました。50の行政・企業・団体がご後援を、80を超える企業・団体・個人の方々がご協賛・ご協力くださいました。ありがとうございました。皆様の「子どもの心を守る」との思いを、ピンクシャツデー2021へとつなげていきます。

子ども未来セミナー2020の開催について

2か月半余りの一斉休校が続く中、コロナいじめという言葉が生まれたり、ステイホームで虐待が増えたりなど子どもたちの心身は想像以上のストレスを抱えています。SOSに寄り添えるよう、セミナーで学び直しをしませんか。

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度のセミナーについては安全確保を最優先とし、オンライン会議システムでの開催とします。

ネット視聴による参加者募集!

※詳細は子ども未来ファンドHPにて8月末掲載予定

ウイズコロナと子どもの世界

- ①「いじめ・子どもの命を守るということ」 10月25日(日) 14:00~16:00
講師: 渡邊 信二氏 (前川崎市立小学校教師、2010年篠原真矢さんのいじめ自死調査委員を担当。5月NHKスペシャルでも紹介された)
- ②「虐待・ステイホームの功罪」 12月6日(日) 14:00~16:00
講師: 杉山 春氏 (ルポライター、著書に「児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか」他)
- ③「加速する貧困」 12月20日(日) 14:00~16:00
講師: 赤石 千衣子氏 (NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長、「ひとり親家庭への新型コロナウイルスの影響に関する調査」を発信)

募金に
ご協力を
お願いします

YAHOO! ネット募金
JAPAN

神奈川子ども未来ファンドで検索
してください。Tポイントを使って
1ポイントから寄付できます。

つながる募金

スマホやPCから寄付ができ、
ソフトバンクスマホの利用料と
一緒に継続的な寄付ができます。



いいことシッピングで検
索してください。不用
品1箱につき、100円
が寄付になります。詳細はHP
(<https://eco-to-ship.jp>)

活動紹介 2019年度 助成団体

～まちに子どもの陽だまりを～

県内地域で子どもや若者や子育てに関わる人が育ちあえる「場」を自立的に運営しているNPO等の活動へ助成支援をしています。昨年も皆様のご寄付で、多くの子どもたちが安心して過ごす居場所を支えることができました。

生き×居きコミュニティ

事業名 居場所・コミュニティを創る事業



助成金額 ▶ 100,000円 応募事業概要 ▶ ひきこもりや未就労者等が、フラットに参加できるフリースペース（場）を提供

助成報告概要 ▶ 具体的なプログラムを設けるという形ではなく自由に気軽に参加出来るという趣旨のもと、実施しました。その中で、自由だからこそ参加する時のハードルが高くなっている事を実感し、この事業ではコンテンツ作りを充実させ、遊びを中心とした催しの要素を取り入れながら、自由に居るだけの参加もOKな場創りに勤めました。結果として、僅かですが参加者が増えた事や、定着して頂ける方が現れた事、気軽に参加出来る場創りに繋げて行きました。

おっち一塾

事業名 地域で困っている子どもを支える事業～困っている子どもたちやその保護者を地域で孤立させない～

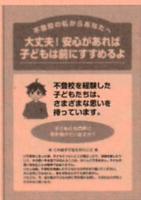
助成金額 ▶ 200,000円 応募事業概要 ▶ 地域ボランティアによる不登校児童・生徒への学習支援とコミュニケーション支援

助成報告概要 ▶ 困っている子どもや自信を喪失している子どもたちに“自信”・“笑顔”を取り戻すことを目的に、子どもたちに安心できる「居場所」を提供してきました。その方法は学習支援やおしゃべりを通し“ありのままの自分”を全面的に受け入れることです。そのためにスタッフ研修を行いスキルアップをはかりました。また「親の会」は、悩み多き保護者の方々の“ホッと”する居場所にもなり、地域からの孤立感を癒すことができました。



NPO法人子どもと共に歩むフリースペースたんぽぽ

事業名 小冊子「何よりも命が大切！子どもたちからあなたへ（仮題）」の作成



助成金額 ▶ 200,000円 応募事業概要 ▶ 不登校を経験した子ども、親の声をまとめた小冊子制作し、学習会・交流会を実施

助成報告概要 ▶ 今回、助成金で小冊子を作成させていただきました。どうもありがとうございます。小冊子には、不登校を体験した子どもや保護者、養護教諭の声を掲載しました。並行して講演会などで、自分の不登校の体験をふり返って話してもらい、交流会も行ってきました。カットも絵を描くのが好きな子どもに依頼し、みんなで何でも話し合い、思いが詰まった冊子になりました。不登校の子どもが急増する今、多くの方たちに手に取っていただければと思います。

NPO法人ひだまりの森

事業名 親子の孤立を防ぐステップアップ事業

助成金額 ▶ 170,000円 応募事業概要 ▶ 多様化するニーズに対応する新たな相談体制を作る（有料相談の実施・広報）

助成報告概要 ▶ 無料の「子育て期の相談」利用は年間1900件を越え「電話が繋がらないので予約したい」「有料でもいい」との要望があり、当助成により「有料予約相談の導入」「リーフレット刷新」を実施。その結果2020年2月までは前年度比10%増、3月は新型コロナウイルスの影響で子どもが在宅し、相談しにくい状況で相談が激減したものの年間1928件に達しました。なお4月以降更に厳しい状況となり子どもが在宅でも相談は急増、当助成による体制で対応しています。



東戸塚【キララの教室】

事業名 外国につながる児童・生徒への学習支援～地域に根差し夢をつなぐさらなる10年にむけて～



助成金額 ▶ 120,000円 応募事業概要 ▶ 指導法の改善、受入れ人数拡充を検討。10周年記念イベント、記念誌の作成・配布

助成報告概要 ▶ 地域の学校に通う外国にルーツのある児童・生徒・保護者への学習サポートを続けて10年目です。この活動を多くの方に知っていただき応援していただくために広報活動を行いました。10周年の記念事業として講演会・記念誌発行・コンサート企画などをしたところ、地域の方々や地域の学校に広く活動を理解していただけるようになりました。また記念遠足をを行いボランティア・子ども・保護者との相互理解を図ることができました。

NPO法人なまむぎこども食堂

事業名 「なまむぎこども食堂」

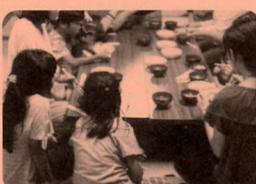
助成金額 ▶ 130,000円 応募事業概要 ▶ 「楽しい会話が何よりのごちそう」をスローガンに運営。新たに学習支援事業開始予定

助成報告概要 ▶ 毎月2回、近隣のケアプラザ（横浜生麦地域ケアプラザ）で、こども食堂を開催しました。大人子どもあわせて延844名が参加しました。2020年2月及び3月は、新型コロナウイルスにより会場を確保することができず、中止のやむなきに至ったのは、想定外のことで無念この上ないことでしたが、3月はパントリーに切り替え実施しました。



みんなの場「てとてと」

事業名 困難な課題を抱える子どもと家庭のための居場所づくり



助成金額 ▶ 100,000円 応募事業概要 ▶ 食事の提供や各種講座とソーシャルワークによる支援を取り入れた居場所事業

助成報告概要 ▶ 課題を抱えた子どもや家族が安心して居続けることができる居場所の提供（定期的）、行政などへのつなぎとなる拠点（不定期）として活動しました。定期的活動としては毎月1回10名程度の子どもたちと遊びや食事をしながら一緒に過ごしました。不規則の活動としては、区の子ども家庭支援課や地域と課題を共有し、支援をつなげていきました。また、市の新しい社会的擁護モデル地区とするために「貧困、虐待ネグレクト等課題を抱える地域」に対する、家庭（母子）支援拠点の設置についてを相模原市子ども若者未来局政策課に提案し、検討会を開きました。

2020年度助成団体が決定しました!

「一般助成」に加え、従来の「課題助成」を①いじめ・児童虐待防止②貧困と、テーマ別にしました。「一般助成」では、事業の必要性や先駆性、その目標と内容との整合性、事業の波及効果などの視点から検討を行い、本助成金による活動の充実や拡大が期待できる6事業を助成対象としました。課題助成①では防止の観点から検討し1事業を、課題助成②では支援の輪が広がることを期待し1事業を対象としました。

● 神奈川子ども未来ファンド2020年度助成選考委員

- 委員長 北川 剛司氏 (北川商事株式会社 代表取締役社長)
 委員 奥山 千鶴子氏 (NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長)
 飛弾野 理氏 (神奈川県弁護士会所属弁護士)
 西川 正氏 (NPO法人ハンズオン埼玉 常務理事)
 山口 明氏 (神奈川県労働委員)

2020年度神奈川子ども未来ファンド助成選考を終えて

本年度も「神奈川子ども未来ファンド」にご協力いただきましたこと、ここに厚く御礼申し上げます。

一般助成への申請12件、「いじめ・児童虐待防止」をテーマとする課題助成に4件、「貧困」をテーマとする課題助成に2件、合計18件のご応募をいただきました。子どもたちが必要とする様々な課題に真摯に向き合い、地域社会に根ざした活動に日々取り組んでおられる皆さまには、心から敬意を表すると共に、日々のご努力やご苦労が少しでも報われるよう、この助成金が活動の一助になればと思います。子どもたちが生きていることに誇りと喜びを持てるような地域社会の実現に向けての、更なる活動の飛躍にご期待申し上げます。ご支援・ご協力いただきました皆さまには、今後とも本事業への更なるご理解を賜りますようお願い申し上げます。選考委員会の報告とさせていただきます。

2020年度助成選考委員会 委員長 北川 剛司

みんなの場「てととと」

事業名 みんなの場「てととと」 助成金額 100,000円
 応募事業概要 困難な課題を抱える子どもと家庭のための居場所の提供

【講評】子どもや親が抱える様々な困難を地域の目線ですくい上げて解消し、社会資源につなげていく取組みは、行政の支援が行き届かない領域を市民が補完するものとして、大変重要な役割を担っていると評価できます。助成最終年度となりますが、財政的自立と、さらなる活動の充実を期待しています。

NPO法人 RCB大口夢

事業名 「ひとり親の子ども・母親の心と体を元氣いっぱい!地域食堂x未病食育教室」 助成金額 100,000円 応募事業概要 飲食店がグループで開催する地域食堂で、ひとり親など母親のための未病食育教室を実施する事業

【講評】社会的に孤立してしまいがちな子どもたちやシングルマザー、シニアの皆さんが世代を超えて「繋がる・元氣になれる地域食堂」を通して交流し地域の活性化にも貢献している。今後少子高齢化が進む中で社会全体のシステムとして世代間の助け合い、役割の分担は更に押し進めていかなければならない課題です。地域全体の活性化も含めた皆のベンチマークになる活動を目指して欲しいと思います。

Art Lab Ova (アートラボ・オーバ)

事業名 横浜パラダイス会館における備品の充実と学習支援事業新設 助成金額 250,000円 応募事業概要 学習支援に必要な教材や備品をそろえ、海外につながる子どもたちのため学習支援事業新設する事業

【講評】海外につながる子どもたちの学習支援はいま大きな課題となっており、会館を居場所とする子どもたちを支えるために必要な人と環境を充実させたい、という貴団体の趣旨に賛同し、地域の子どもたちにとってよりよい居場所となるよう、応援をしたいと考えました。

NPO法人 湘南まぜこぜ計画

事業名 不登校児童・生徒がいつでも来られる常設の寺子屋ハウスへの移転と居場所マップ事業 助成金額 200,000円 応募事業概要 常設の寺子屋ハウスを開設し、不登校児童・生徒や保護者への学習指導等をおこなう居場所を提供する事業

【講評】不登校児童・生徒の学習支援を中心とした居場所を、高校生・大学生の協力を得て実施し、安定した活動にしていきたいという貴団体の趣旨に賛同します。またフォーラムの開催など、行政等や他の団体との交流・ネットワーキングによる地域の支援体制の構築に期待します。

常設子育てサロン ちっちゃなて

事業名 子育てサロンの運営 助成金額 200,000円
 応募事業概要 週3回の子育てサロンを安心して安定的に運営する事業

【講評】行政との委託や補助を受ける際には、スタッフの関り方について大きな選択を迫られることがあります。社会的責任を果たしながら、スタッフのかかわり方(ボランティアか就労か)で悩む多くの団体のモデルとなれるよう期待しています。

おっちー塾

事業名 地域で困っている子どもを支える事業~困っている子どもたちやその保護者を地域で孤立させない~ 助成金額 200,000円 応募事業概要 地域ボランティアによる不登校児童・生徒への学習支援とコミュニケーション支援

【講評】様々な状況で、学校や家庭で孤立している子どもたちへの居場所づくりは私たち大人の役割であり責任(社会のセーフティネット)として認識しなければならない未来への投資です。特に地域社会の中で取り組む意義は大きいと思います。子どもたちに「自信」と「笑顔」をもって生きられる環境づくりを目指してこれからも活動をして欲しいと思います。

NPO法人 ピアサポートF.A.cafe

事業名 親子でともに学ぶ、食物アレルギーワークショップ事業 助成金額 250,000円 応募事業概要 食物アレルギーの基本を学ぶ子ども向けワークショップの実施

【講評】近年、小児アレルギー疾患に悩む子育て家庭が増える中、特に食物アレルギーに関して、専門家の知見を踏まえて親子が学べる機会を提供し、家庭自身が学び自信をつけていく活動は、子育て家庭のみならず社会に対しても大きな啓発機会になると期待しています。

NPO法人 フードバンク横浜

事業名 経済的困難を抱える子どもの学び支援 助成金額 200,000円
 応募事業概要 E-learning Systemを活用した無償教育をおこなう未来塾を実施する事業

【講評】食糧支援にとどまらず、学びの機会を提供することによって子どもたちの学習意欲と学力の向上を図り、未来に希望を抱かせることで貧困の連鎖を断ち切ろうという発展的な取組みは、希望が育まれる地域社会の実現を目指す本ファンドの理念を体現するものと評価できます。新しい活動の広がりを期待しています。

ありがとうございます。

ご寄付ご協力をいただいた方々（敬称略順不同）
※ 2019年12月1日～2020年6月30日 募金額も含まれます

大田順子 / ヨコハマ・アコフェス実行委員会 (株)ありあけ / 李富鉄

(一社)いいことファーム/(福)神奈川県共同募金会/(株)クレイ
ディセゾン神奈川支社/(株)ダイイチ/アフラック募集代理店
(株)川口/北川不動産(株)/公洋ケミカル(株)/公洋商事(株)/
柴義彰/(株)高島屋横浜店/日産自動車(株)/明治安田生命保険
相互会社横浜支社/安室商事(株)/谷津紀幸/山崎美貴子/
(一財)横浜市安全教育振興会

愛洲久美子/青木和雄/網代和枝/アフラック生命保険(株)東京第二支社/
新井通子/安藤泰善/飯島奈津子/磯部由美子/伊藤恵子/(学)岩谷学園・岩谷
学園高等専修学校/上田春美/植野孝子/(株)大川印刷/大島幸裕/奥山
千鶴子/小野村明子/鹿島建設(株)横浜支社/かながわ教職員組合/(一社)
神奈川県トラック協会/神奈川県農業協同組合中央会/(一社)神奈川県バス
協会/(財)神奈川新聞厚生文化事業団/神奈川日産自動車(株)/神奈川県遊
技場協同組合・神奈川福祉事業協会/神奈川ロイヤル(株)/金子ともみ/
カフェてんだぁ/(株)アイネット/(株)青柳製作所/(株)コウセイ/(株)そごう
・西武そごう横浜店/(株)高尚/(株)ブギ/(株)水信/(株)横浜アーチスト/(株)
ルミネ横浜店/(株)横浜岡田屋/(株)横浜ポンパドゥル/(株)ダイイチCSR
委員会/北川剛司/北原理絵/熊谷豊壽/京濱港運(株)/耕心塾学習教室・教育
相談室/越姓洋子/後藤京子/小山鉄郎/齋藤晴雄/佐伯香菜/佐伯拓也/坂井
雅幸/篠原真紀/柴田愛子/渋谷章子/島田徳隆/菅原陽子/杉山慎二/杉山
治男/鈴木健一/鈴木直子/関邦子/全国共済神奈川県生活協同組合/相鉄
企業(株)/高木正隆/タカナン乳業(株)/高梨昌芳/宝製菓(株)/田村宣子/ダンポ
ふれあいバザー実行委員会/寺尾尚彦/ドレーパー記念幼稚園/中西新太郎/
中村訓世/鳴海美恵子/西田隆寛/西野博之/日本料理代官山やまびこ/
野上薫子/馬場洋一/日立製作所労働組合ソフト支部/ファミケア(株)/
ファンド運営委員会有志/藤沢和隆/細野由美子/松森繁/三松章/武藤
啓司/村田尚子/村松美智子/室谷千英/安室伸一/山口明/山田不二子/
山中幸子/横浜高速鉄道(株)/横浜港南ロータリークラブ/横浜太極拳同
好会/横山明/吉富多美/依田智義/和光産業(株)/渡辺敬子/渡辺健太/
渡辺裕佳里/渡邊正義/渡辺誠二/他 匿名多数

会員として子どもの今と未来を支えてください

| 会 員 種 別 | 準 会 員 | 子ども 応援会員 | 正 会 員 | 法人会員 |
|-------------|--------|-------------|---------|---------|
| 年会費 (1口) | 3,000円 | 5,000円 | 10,000円 | 30,000円 |

正会員(社員)は、別途入会金2,000円が必要です。会員制度の種別は、右記
へお問い合わせいただくかホームページをご参照ください。また、子ども
応援会員、準会員、法人会員の会費は税制優遇の対象となります。

ご寄付をお願いします

子ども・若者や子育てに関わるNPOを通じて子どもたちを支えます

寄付金・会費お振込先

| | |
|------------|------------------------------------|
| ■ ゆうちょ銀行 | 00230-5-52584 神奈川子ども未来ファンド |
| ■ 横浜銀行関内支店 | 普通1153803 特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド |

その他の金融機関はこちらをご覧ください。

▶ <https://www.kodomofund.com/request/kifu.html>

★皆様からのご寄付は、最大約50%の税額控除が受けられます。

★会費・ご寄付はインターネットからお支払いいただけます。

▶ <https://www.kodomofund.com/donation/>

ファンド♡人to人をつなぐ♡

2020年度通常総会で新役員が選任されました

● 新理事長へバトンを託します!!

第4代理事長(2016～2019年度) 馬場 洋一

朗読劇『ハッピーバースデー』
が縁で活動に関わるようになり
ました。企業とNPOの文化の違
いに戸惑いつつ、山崎前理事長
の下で社会とつながる貴重な経
験をさせていただきました。
2014年に発覚した非常勤職員に
よる横領事件では対応に追われ、
店じまいしようかと思ったほどです
が、応援してくださる
方々の多さに、社会に必要とされて
いる組織なのだ痛感
しました。温かなエールが再生の原
動力となり、新理事長に
バトンを渡すことができました。
万感胸に迫る思いです。
今後は応援団長としてエールを送
り続けます。



● 思いをひきついで走ります!!

第5代理事長(2020年度～) 坂井 雅幸

2017年からピンクシャツデー
事業などNPOの枠を越えて様々
な分野とつながる活動にわくわ
くしながら参加しています。馬
場理事長からバトンを受け取り、
チーム一丸となって走り続けて
いきます。新型コロナウイルス
禍の不安と混乱で子どもたちの
受けたダメージが懸念されます。子ども
ファンドの「つな
ぐ力」を発揮して、より多くの皆
様のお知恵をいただき
ながら、子どもたちの未来に希望
の灯を灯せるよう力を
尽くしていきます。ご支援よろしく
お願いいたします。



■ 2020年度の役員をご紹介します。

理事長 坂井 雅幸 / (公社) 横浜貿易協会 常務理事
副理事長 吉富 多美 / 児童文学作家
常任理事 西野 博之 / (特非) フリースペースたまりば 理事長
松森 繁 / 日本赤十字社神奈川支部 事務局長
山崎 美貴子 / 神奈川県立保健福祉大学 前学長
理 事 飛田 桂 / 弁護士 バイアヴェニュー法律事務所
安室 伸一 / 安室商事(株) 代表取締役
山添 訓 / (公財) 横浜YMCA 本部事務局長
監 事 渡辺 誠二 / (一社) ロータリーの友事務所 所長
渡邊 正義 / 神奈川県道路公社 理事

ハンズ回ハンズ 第46号 発行：2020年7月1日

認定NPO法人
神奈川子ども未来ファンド

〒231-0001 横浜市中区新港2-2-1
横浜ワールドポーターズ6F NPOスクエア 内

TEL&FAX: 045-212-5825

e-mail: info@kodomofund.com

URL: <https://www.kodomofund.com>